

石岡市の

お財布は…



市の財政は、金額も大きく、専門用語が多いため、分かりにくいものです。

そこで、平成26年度の石岡市一般会計決算の1億円を家計簿の1万円に置き換え、市の財布をイメージしてみました。

また、市の財政はどのように変わったのか、10年前（平成16年度決算）の状況と比較してみました。

■問い合わせ

財政課

☎23・1111（内線234）

収入

給料（市税）	98万円 （+3）
パート収入 （使用料・負担金など）	17万円 （Δ3）
親からの仕送り （地方交付税・消費税交付金など）	79万円 （+3）
親からの援助 （国庫支出金・県支出金）	62万円 （+35）
ローン借り入れ（市債）	28万円 （+6）
貯金の取り崩し （基金繰入金）	4万円 （Δ5）
前年度からの繰越（繰越金）	15万円 （+1）
合計	303万円 （+40）

支出

食費（人件費）	51万円 （Δ7）
生活費（物件費）	37万円 （Δ1）
医療費・養育費（扶助費）	60万円 （+31）
家の補修代（維持補修費）	4万円 （+1）
ローンの返済（公債費）	30万円 （Δ1）
自治会費など（補助費など）	22万円 （Δ15）
家の増改築・家電の購入 （普通建設事業費など）	43万円 （+16）
貯金（積立金・貸付金など）	7万円 （+5）
子どもへの仕送り （国保・介護・下水道などへの繰出金）	39万円 （+9）
合計	293万円 （+38）

貯金とローン残高

貯金残高（基金残高）	101万円 （+53）
ローン残高（市債残高）	293万円 （+3）

※（ ）内は平成16年度との比較です。Δはマイナスを表します。平成16年度の額は、旧石岡市と旧八郷町それぞれの決算額の合計です。
※基金・市債とも、一般会計に係る分の残高です。また、基金からは、定額運用基金を除いています。

支出

10年前と比べて、医療費や家の増改築・家電の購入が増えています。また、子どもへの仕送りや貯金も増えています。そのため食費や生活費・自治会費を抑えて赤字にならないようにしています。

収入



10年前の
平成16年度と
比べると

貯金を増やしなから、ローンの返済をしています。引き続き、ローン残高の管理が必要で